

はまかぜ

(市立御前崎総合病院)

No. 54

平成23年7月22日
発行：市立御前崎総合病院
広報委員会

ホームページ：<http://omaezaki-hospital.jp/> TEL<0537>86-8511(代)

(題字 小野 錦泉)

地域医療講演会

「地域医療の今日までそして明日から」



北海道夕張市 医療法人 夕張希望の杜
村上智彦理事長



御前崎ライオンズクラブ様
より、車椅子6台、手押し
車2台が寄贈されました。

「はまかぜ」の点訳をご入用の方は総合受付までお申し出下さい。

糖尿病と目の病気

眼科医長 野口 圭

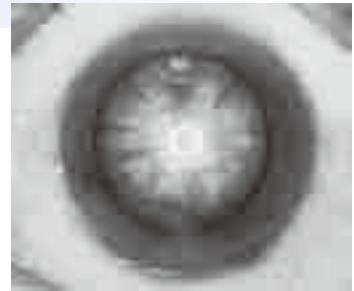
今年の4月から常勤医として眼科の診療を行わせていただいております。今まで非常勤の先生に週2日だけ診療していただいていたところを週5日の診療としているため、まだ外来に余裕があります。目にまつわる不快感をお持ちの方は、この機会に是非一度相談にいらしてください。

ところでこちらに来てまだ2ヶ月というところですが、これまで来ていただいた患者さんで目立つのは内科に糖尿病のため受診中で、目に合併症をお持ちの方の多さです。そこで簡単ではありますが、糖尿病に関連した目の病気について紹介したいと思います。



－ 白内障 －

白内障は加齢に伴って目の水晶体に濁りが発生してくる病気ですが、糖尿病の方は比較的若いうちに発症してくることが多いです。「かすみ」や「まぶしさ」などの症状が出てきます。見やすくするためには手術が必要ですが、血糖値が高いうちは手術による合併症がおりやすいので、血糖コントロールの状態と白内障の程度を勘案して手術の時期を相談していきます。



白内障の手術を開始いたしました。(火曜日・水曜日の午後)

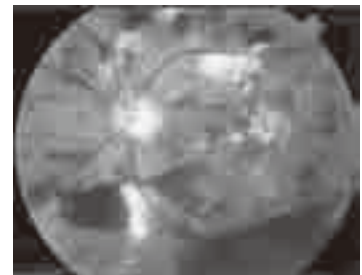
- > 一泊二日の入院になります <
- 午前10時に入院
- 13時30分から手術
- 翌日、朝（外来前）診察
- 昼前には、ご帰宅できます。

*詳しくは眼科にお問い合わせをしてください（直通 0537-86-8515）



－ 糖尿病網膜症 －

糖尿病は全身の血管が傷んでくる病気です。よく「三大合併症」として「網膜症」「腎症」「神経症」が挙げられますが、いずれも細かい血管が通っているために障害が出てきます。なかでも眼は、眼底検査により血管の状態を直接見ることができますし、そこから心臓や脳の血管の傷み具合を類推することができます。そういったわけで糖尿病の方は内科と平行して眼科での診察をしていく必要があります。



糖尿病網膜症は相当な段階まで進まない限り自覚症状がありませんので、見えづらさがないからといって全く安心はできません。また糖尿病網膜症がすでに始まっていることを説明しても、鷹揚に構えていらっしゃる方がよくおられます。この場合「手術とかレーザー治療とかあるって聞いたし、治療できるんでしょ」

「眼鏡をかければいいんでしょ」などの誤解があるようです。網膜というのはカメラでいうところのフィルムに当たる部分なので、傷んでしまったら眼鏡を替えてもよく見えるようにはなりません。また、網膜は神経が集まってできた組織なので、一度傷んでしまうと元通りに機能が回復する可能性は低いです。そして糖尿病網膜症の治療としてレーザー治療が有名ですが、その目的は「視力が回復する」ことではなく「さらに悪くなるのをゆっくりにする」ことです。むしろレーザー治療により「見える範囲が狭くなった」、「視界が暗くなった」と感じます。つまり、糖尿病網膜症の治療が始まったら、すでに相当まずい状況だということです。

－ 虚血性視神経症 －

外から眼に入ってきた光は網膜に集まりますが、そこから視神経を通して脳へ情報が伝えられます。この病気は視神経に栄養を送る血管が詰まってしまい、ある日突然に失明に近い状態になる病気です。残念ながらよい治療方法ははありません。

－ 糖尿病性眼筋麻痺 －

眼球の動きは3つの神経でコントロールされています。虚血性視神経症などと同様に血管障害からきた神経のダメージが原因ですが、この病気の場合は発症6ヶ月以内ならある程度まで自然回復してくることがあります。

－ 糖尿病性虹彩炎 －

虹彩（いわゆる「茶目」の部分）が炎症をおこし、かすんで見えたりゴミが飛んでいるように見えたりします。虹彩炎は様々な病気（リウマチ、血管炎、炎症性腸疾患など）に伴って起こりますが、糖尿病から起きている場合は、そのコントロールが著しく悪いことが多いです。虹彩炎自体は炎症を抑える点眼で回復する見込みが高いですが、糖尿病が見つかった場合はそちらの治療をして虹彩炎の再発を予防します。

よくある眼合併症はこれら4つですが、いずれも糖尿病のコントロールがしっかりできていればほぼ防ぐことができます。内科の主治医の意見を聞きながら、主体的に血糖値のコントロールを行っていきましょう。

	発症のしかた	治 療	回復見込み
白内障	徐々に	手術	○
糖尿病網膜症	徐々に	血糖コントロール	初期なら○、 中期以降は×
		レーザー、手術	
虚血性視神経症	突然	なし	×
糖尿病性眼筋麻痺	突然	内服	△
虹彩炎	突然	点眼	○

4月より眼科は毎日診察しています(月曜日～金曜日)

東北大震災へ当院から応援に行きました

医師 木佐森 優美

東北地方太平洋沖地震の被災地岩手県宮古市へ4月20日から24日まで静岡県医療救護チーム第10陣として行かせていただきましたのでご報告いたします。

宮古市はまだ桜が1分咲きの灰色の空の広がる厳しい自然の中にある町でした。町の状況は皆様が報道でご存知のとおり、の惨憺たる状況でした。



① ② ③ ④ ⑤ ⑥

- ① 薬剤師 境 澤 潤
- ② 医師 木佐森 優美
- ③ 看護師 萱 野 美由紀
- ④ 看護師 横 山 夕 美
- ⑤ 事務員 堀 江 淳 一
- ⑥ 医師 松 井 弦一郎



震災から1ヶ月が経過しており、ライフラインは正常化されておりました。

活動内容は赤前(あかまえ)小学校の視聴覚室に寝泊りしながら、2グループに分かれて活動しました。

①グループは保健室「赤前診療所」を拠点として体育館に避難中の方々の健康サポート・傷の手当て・体調の悪化した方を診察、投薬をいたしました。投薬は薬剤師を中心に松井医師や堀江事務員との連携で患者様に薬剤が不足しないように渡されていきました。診療所にある薬剤の管理もなかなか手間がかかりました。夜は毎日、車で15分ほどの保健所に責任者である松井医師、堀江事務員が出向き行政とのミーティングが長時間にわたって行われました。また、精神班と連携をとって内科疾患患者様のサポートをいたしました。この中で心打たれたのは赤前小学校の校長先生のリーダーシップ、そして不都合の多い中でも秩序を守りながら不満もありながらも協力しあう避難の方々の毎日繰り返される生活でした。

②グループは重茂(おもえ)半島の3箇所の避難所を回って健康サポート、投薬。重茂診療所で3時間ほどの診察(ほとんどが慢性疾患治療薬希望)を行いました。看護師達は避難所の方々の血圧測定に大変忙しく、朝は7時半からの避難所の回診、夜も19時からの回診で活躍、避難中の子供達との交流もトライいたしました。2箇所だけでしたが往診に行きました。そこでは、家族の絆の強さ、そして遠い縁があるだけにも関わらず強い責任感と愛情で人の最期を看取る方がおられました。

静岡県・御前崎の皆様のご代表として6名が一丸となって避難されている方々に短時間でしたが医療提供でお役に立てたと思っております。

現地ではまだ避難生活は続いており、生活の安定が得られていません。仮設住宅に入れる方と入れなかった方との感情の問題、娯楽が無い、自由にならない……。

まだまだ今後、何年にもわたって皆様の援助が必要です。

皆様、是非この夏休暇は、旅行を計画されているのでしたら東北に行ってみてください。

たくさんの方々の素朴で暖かな愛が見えると思います。

市川裕之看護師

手術室所属の市川看護師が日本看護協会の要請により3月25日から四日間、避難所となっている岩手県石巻市にある山下小学校に派遣されました。震災から二週間しかたつておらず混乱の中、救護活動に従事しました。



4月15日

第一回リハビリテーション 臨床研究発表会を 当院研究室にて開催しました。

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が一年をかけた研究15題を発表。業務終了後にもかかわらず看護師や他の技術職も集まり、多くの質疑も出て活発な討論がおこなわれました。



4月19日 感染講演会

SRL学術推進部の衣笠瑞穂氏を迎え「手指衛生の重要性」についてというテーマで第一回感染講演会が開催されました。また、6月には「感染予防と環境整備」について、第二回感染講演会が開かれました。

ひまわりの種まき



健診センター移転しました

健診センターが4月より5階に移転しました。計測や採血、心電図や超音波検査などがセンター内で実施可能になり、一般の患者様に接する機会が減りました。5階から望む、遠州灘は爽快です、ぜひ一度お越しください。



5月16日

消火訓練



5月26日 あり方、取り組み発表会（22年度活動実績）

センター	横山徹夫センター長 内山千恵子副看護部長 伊藤加恵相談員	診療技術部	秦野吉徳診療技術部長 松下一也科長 谷口元昭科長
看護部	増田とみゑ看護部長 松下雅子師長 石田一乃師長 澤入真奈美師長 増田良江師長	事務部	増田高志事務部長 五島正広係長 岡村恒久係長 （株）日本経営 大橋弘幸病院長
		評価発表	
		総評及び表彰	



6月24日 センターふれあい運動会

6月24日から1週間、通所リハビリはまおかにおいて恒例のふれあい運動会が開催されました。玉入れやパン食い競争など、元気な子供たちのパワーをもらいながら、楽しいひと時を過ごしました。子供たちもお年寄りとおふれあう事で、新しい発見があったのではないのでしょうか？



市立御前崎
総合病院

基本理念

基本方針

私たちは、地域住民に対し思いやりのある暖かな医療と、信頼される質の高い医療を提供し、保健と福祉の増進に尽くします。

1. 患者の権利を尊重し、インフォームドコンセント（説明と同意）に基づいた、安心と満足される医療を提供します。
2. 高度で良質な医療を提供するため、自己研鑽に努めます。
3. 病院内の各部門が相互に協力し、安全な医療を提供します。
4. 高齢者医療、救急医療の充実に努めます。
5. 地域の中核病院として医療・保健機関との連携を図り、住民の健康増進に努めます。

5月25日 ふれあい看護体験

施設見学や簡単な看護体験により看護に対する理解を深めていただきました。

ふれあい看護体験の感想

- ・ 94歳の祖母を今後介護していく時の参考になった
- ・ 自分が看られる時のための参考になった
- ・ 重症の人がいて、ものの言えない状態にあってああはなりたくないと思った
- ・ 自分の介護のための後学に、参考になった
- ・ 患者さんの笑顔が印象的だった
- ・ 仕事(ヘルパー)にも利用できる事が体験できた。今後、受け入れていけることは活用していきたい
- ・ ナースの服が着られて良かった
- ・ 足浴や洗髪・食事介助など色々な体験ができて良かった
- ・ 部屋が明るく、看護師はときどき的確に動いていて安心感があった
- ・ 病院の中を見るのは初めてで、いろんな人が仕事をしていた
- ・ 子供たちに体験の話をしたい



6月4日 自治体病院球技大会西部地区予選会

ソフト、バレー共に
県大会出場!



7月3日 御前崎市長杯ドラゴンボート大会



物忘れ外来スタート

物忘れ外来の開始について

5月より脳神経外科と内科でMRI画像と高次脳機能検査をセットとした検査を開始しました。MRI画像検査としてはFlair、DWI及びT2シークエンス画像、脳血管撮影、VSRAD(大脳皮質萎縮度検査)を、高次脳機能検査としては一般知的機能、前頭葉機能、記録・記憶機能そして構成機能が含まれます。

ご予約は脳神経外科外来、内科外来にて平日お電話にてお受けいたします。必ず事前に予約をおとり下さい。

外来日と担当医師は以下のとおりです。

各週月曜日(9:00~) 池谷秀樹(神経内科) 予約制
各週水曜日(9:00~) 横山徹夫(脳神経外科) 予約制

第三回
『病院祭』
を
10月22日
(10:00~14:00)
に開催します。

外来診療担当表

平成23年7月1日現在

		月	火	水	木	金	お知らせ
内科	初診・総合外来	木佐森優美	木佐森優美	澤田 仁	(下山久美子)	池谷秀樹	
	循環器外来	渡辺知幸	内山理恵		内山理恵	白木克典	
	呼吸器外来	匂坂伸也				匂坂伸也	
	腎臓内科外来		高橋 聡		高橋 聡		
	神経内科			池谷秀樹			
	一般内科			木佐森優美	木佐森優美		
	物忘れ外来	池谷秀樹(予約制)					
午後	消化器外来					二見 肇(予約制)	
リウマチ科	午前	リウマチ・内分泌	澤田 仁	大橋弘幸	大橋弘幸	下山久美子	大橋弘幸
	午後	リウマチ・内分泌		大橋(予約制)	大橋(予約制)		大橋(予約制)
小児科	午前	外 来	佐野伸一郎	岡田周一	坂上政則	古橋 協	三枝弘和(隔週) 坂倉雄二(隔週)
	午後	特殊外来(予約制)	予防接種(予約制) 14:00~、16:00~ 内分泌外来(予約) 佐野伸一郎 神経外来(予約) 平野浩一(月2回)	予約外来 予防接種(予約制) 14:00~、16:00~	乳児健診4,7,10ヶ月 13:30~(予約制) 予防接種(予約制) 15:00~ 坂上政則		心臓外来 石川貴充(第2) (予約制)
外科	外 来	相良大輔	小泉貴弘	龍野玄樹	相良大輔 龍野玄樹	小泉貴弘	
	午前	血管外科外来			山本尚人 第2・4(予約制) 10:00~		★血管外科外来は予約制 TEL 0537-86-8513
	処 置	8:30~	8:30~	9:00~	8:30~	8:30~	
	内視鏡検査	龍野玄樹 小泉貴弘 9:30~	原 竜平 相良大輔 10:30~	小泉貴弘 龍野玄樹	原田 岳 10:30~	相良大輔	
整形外科	午前	外 来	花田 充(予約制) 9:30~		花田 充(予約制) 9:00~	宮城道人(予約制) 9:00~	★完全予約制 TEL 0537-86-8513
	午後	スポーツ外来				鈴木義司(第1・3)	
脳神経外科	外 来	横山徹夫 9:00~	酒井直人 8:30~	横山徹夫 9:00~		(パーキンソン外来) 横山徹夫 9:00~ 杉山憲嗣(第1・3・5)9:00~	
	物忘れ外来			横山徹夫(予約制)			
	脊髄脊椎外来					北浜義博(予約制) 月1回	★脊髄脊椎外来は予約制 TEL 0537-86-8517
産婦人科	午前	外 来		佐倉東武	佐倉東武	佐倉東武	
眼科	午前	外 来	野口 圭	野口 圭	野口 圭	野口 圭	
耳鼻咽喉科	午前	外 来	大和谷崇	峯田周幸 (予約・紹介状)		橋本泰幸	
泌尿器科	午前	外 来	吉村 麦 (予約制)	吉村 麦	吉村 麦	吉村 麦	
透 析			高橋 聡		高橋 聡	高橋 聡	
皮膚科	午前	外 来	飯田晴康	飯田晴康	飯田晴康	飯田晴康	
	午後			予約外来			
形成外科	午前			深水秀一(第2・4)	鈴木綾乃(第1・3・5)		
麻酔科	午前	外 来	松井弦一郎(予約制)				
	午後	外 来	松井弦一郎(予約制)				
リハビリテーション科	午前	外 来	向井正明(予約制)	向井正明(予約制)	向井正明(予約制)	向井正明(予約制) 田中 博(第2・4・5)	
健診センター			大川 力	大川 力	大川 力	大川 力	
外科系時間内救急当番			相良大輔	龍野玄樹	相良大輔	吉村 麦	龍野玄樹

* 外来の受付時間は8:15~11:00です。ただし、スポーツ外来受付時間は13:30~16:30となります。
* 都合により、担当医師・診療時間等が変更される場合があります。詳しくは各科へご確認ください。

編集後記

いつもより、早く始まった梅雨。昨年のような「猛暑」になっておらず、電力不足も思い過ぎです。震災で被害を受けた東北も復興していて、福島原発事故も終息していることを願いながら、みなさんに読まれる頃にはカラッとした夏空が広がっていることを期待し編集をしました。いつもながら、職員のがんばりに感謝です。(鈴)